

と思います。

しかししながら、それに伴います閉塞感というか、地域のコミニユニティーの中での感覚的なものが、合併をしたことでよって、何か地域が疲弊してしまった、寂れてしまつたという感が非常に強い。このことは、私といたしましては行政を集中するということと同時に、それに伴つて当然起ころるであろう地域の閉塞感をいかに打破していくかといふか、もう一つの手を打つてこなければならなかつたというところで大いに反省をしています。

地域の自律性、自己責任によります自己決定というようになります。さらには求められてしまうだろう。したがいまして、地方分権を基本とする考え方というものは、今までの方針性は間違つていなかつたと考えております。その外、子ども園化並びに子育ての環境を少しずつ整えていかなければならぬと思いますが、まだまだ学校の数も多く施設面で劣る学校もあります。教育環境も整えていくというようなたくさんのがあります。

予算健全財政を維持しながら、これらの行政需要にこなれていくということは、大変なことです。が、この地域に暮らす幸せを実感できるような地域づくりをしていきたいと考えています。

●学校のいじめ隠し防止について

Q 8月30日に静岡県で、女子中学生2人がいじめを苦に自殺をしたという痛ましい事件がありました。新聞報道によりますと、学校はいじめを把握していたとのことです。

A 文部科学省は、児童生徒の自殺に対し、学校が原因などを調べる背景調査の方針の指針を策定する方針を決めたことがあります。これは学校側が調査を十分に行わない事例やいじめが原因であることを把握していくにもかかわらず、原因不明と報告する、いじめ隠しが発覚するなど、学校や教育委員会任せの調査には限界があると判断した。

学校に詳細な原因調査を実施されることで、再発防止につなげるねらいがあるとのことです、この点について、教育長、率直な見解をお聞かせください。

市教委としても、なかなか特別な方策はないわけですが、見出す努力をしなければいけないと思います。

これを見出すのはなかなか難しいわけですが、見出す努力をしなければいけないと思います。

現在、いじめを隠しているということは、承知はしておません。今後ともオープンにして、早期発見に努めたいと思います。

子供たちは、国の宝です。しっかりとした教育体制を懇願いたします。

教育長 学校だけでは、問題解決はしません。家庭・学校でできること、教育委員会すべきこと、地域にお願いすることがあると思います。教育委員会としては、一層の家庭教育の充実を図っていきたいと考えています。

● 地上デジタル放送について

向性についてお伺いします。

A 総務部長 公共施設が原因なものについては、対応はしていくべきだと考えている。

Q 航空機障害による共同アンテナ施設についてお聞きします。

A AA等を含めて、その方向性を早い時期に見出しています。

Q 現在の成東病院の状況と今後の見通しと地域医療再生臨時特別交付金制度の活用についてお聞きします。

A 市長 大変難駭ですが、大まかに言いまして、昨年度末に県から振興資金をお借りし、県と施策を講じました。その中で、特に人件費への切り込みなどさまざま無駄を省くという努力がかなり功を奏して、コスト面でかなり削減をされた。一旦、内科が崩壊したという状況から、徐々に回復をしてきて、入院患者数も今年度の前半、200人を超える日も何日かありますので、そういう面で改善はされてきました。昨年度の決算の中では、入院患者数が低迷し、外来は増えたけれども、入院患者数は増えないという状況であり、今年度は

●学校のいじめ隠し防止につ

七

1

Q 8月30日に静岡県で、女子中学生2人がいじめ告白看板をひらぬ通学

三

○ 二二二

これを見出すのはなかなか難しいのですが、見出す努力をしなければいけないと思っています。

アンテル

施設についてお

A 総務部長 関係市町とN
A A等を含めて、その方

- **成東病院問題について**
Q 現在の成東病院の状況
と今後の見通しと地域医療再生臨時特別交付金制度の活用についてお聞きします。
A 市長 大変難駁ですが、
大まかに言いまして、昨
年度末に県から振興資金をお
借りし、県と施策を講じまし
た。その中で、特に人件費へ
の切り込みなどさまざま無
駄を省くという努力がかなり
功を奏して、コスト面でかな
り削減をされた。一旦、内科
が崩壊したという状況から、
徐々に回復をしてきて、入院
患者数も今年度の前半、20
0人を超える日も何日があり
ますので、そういう面で改
善はされてきました。昨年度
の決算の中では、入院患者数
が低迷し、外来は増えたけれ
ども、入院患者数は増えない
という状況であり、今年度は